

ほくは、FUKUI 2030 を読みました。
福井県にある、バイオ資源は、北陸・東
海・近畿地方でナンバードラッグということで、
ほくの住人でいる福井県はすばいなと思いま
した。日引集落は、小さな村に山や、川や、
田畑や、海とバイオ資源がすべてそろって
いるから、この集落はすばいと思います。
この村だけはお米、野菜、魚貝類、塩、水な
どのくらしに必要で役立つ物が全部手に入る
からたよりになる村だと思います。ひとつの

村がひとつの流域でできていることもすばい
と思いました。田んぼのうちは、ガラス二十
七センチも雨をためることができるから、す
ばいと思いました。しかも田んぼでは、あの
とってれおいしい地下水を生み出しているこ
とも知って、びっくりしました。ほくの家も
田んぼや畑をしています。そのことで、ここ
には、動物のフンが植物の肥料になって成長
すると書いてあるからびっくりしました。ほ
くの家もそうだと書いていたのをそんな事知

越前市

三山

裕輝

らなかつたので、くりしました。

福井県はずいといは、今までに何回か聞いたことはありました。しかし、ここまでは所とは思わなかつたので、ほくはこめ福井県に存んぶいてよかつたので改めて思いました。